

南部中だより

第4号 柏市立南部中学校
令和5年7月5日
校長 植松 一裕

学校教育目標：心豊かなたくましい生徒の育成

- ①進んで学習する生徒
- ②礼儀正しくきまりを守る生徒
- ③勤労を重んじる生徒
- ④自ら鍛える生徒

【7月の南部中】

今年も3年生にとって中学校部活動、最後の夏を迎えます。6日には壮行会を行い、早いところでは8日から市総体が始まります。部活動を行ってきた3年生にとって、学級や学年の仲間との時間に次いで多くの時間を割いたのが部活の時間だったと思います。これまで共に頑張ってきた仲間と、最後にできる限りの成果を残して引退して行ってほしいです。本番の時までに残された時間は多くありません。これまでの取組や種目の特性にもよりますが、疲労を残さずに今持つベストを発揮できるよう練習の山と谷を作るとよいと思います。特に、チームで戦う(競う)人たちは心一つに臨むことが何よりも大切です。チームの約束事を再確認して、最高の姿を見せてください。

20日の終業式には通知表が配られます。南部中の1学期通知表には各教科担任からの教科所見を書きます。1学期の頑張りを認め、今後の成長に向けたアドバイスが示される予定です。夏休み前に各自で「こんな夏休みにしよう」と考えると思いますが、所見の内容も加味して微調整してみるとよいでしょう。6月に始めた3年生との面談では、一人ひとりの現状と希望を聞いたうえで「夏休み中に必ず高校見学等に行きなさい」と話してきました。1・2年生が長期休みを利用して興味のある高校の下調べをしたり、実際に行ってみたりするのもよいと思います。高校側も歓迎してくれるはずですよ。

新型コロナの状況が改善し、地域では南部まつりや町会の夏祭りが計画されているようです。久しぶりに夏休みらしい7月、8月になりそうですが、いつの時代も1学期が終わると、中学生の気持ちは緩みがちです。中には、夏休みに入った直後に交通事故に遭って休みを棒に振った人、普段は行かないはずの繁華街で良からぬ人と出会ってお金を巻き上げられてしまった人、(15年くらい前に流行っていた)プロフで他校生と悪いつながりを持ってしまった人など、何十年も教員をやっていると、残念な夏を経験した先輩がたくさんいたことを思い出します。世の中にはたくさんの危険があるので、『こうしていれば絶対大丈夫』というのではないかもしれませんが、生徒たちに伝えたいのは『節度を持って行動する』ことと『思いやりの心を大切にする』ことです。安易な言動により、自分自身が傷ついたり、親や友達や先生も悲しんだりする可能性があることを心に留めておいてほしいです。夏休み前に学年や担任から再度生徒にお話しますが、各ご家庭でもご指導ください。約40日間の休みを、一人ひとりにとって最高の夏にしてほしいです。

7月の行事予定

4日(火)	1年校外学習	19日(水)	大掃除
6日(木)	部活動壮行会 卒業アルバム部活写真撮影 いじめを許容しない雰囲気醸成授業支援	20日(木)	体育祭応援団紹介集会 終業式
7日(金)	漢字検定	21日(金)	夏季休業 保護者面談①
10日(月)	専門委員会		
12日(水)	代表委員会		
14日(金)	給食最終日		
18日(火)	保護者会 R6林間学校業者選定会議		

※2学期始業式は9月1日(金)

【創立50周年記念横断幕】

6月7日に1年生校舎前に大きな横断幕を掲げました。横10m、縦2.5mのものです。注文したものの学校では手に負えず、高所作業車を持つ造園業者さんに取り付けてもらいました。昨年度のロゴ募集で上位に入った作品を配置して、いい感じに出来上がりました。学校前のバス通りからしっかり見えますので、脇見運転に気を付けてご覧いただけると嬉しく思います。



【期末テスト前自学自習会】

6月8日から学校運営協議委員と見守りボランティアの皆様に入っただき、自学自習会を行いました。所属部活の活動がない日の生徒を参加対象としたため、部活動停止期間前は20数名参加でしたが、最後の3日間は60名近い参加となりました。始めの頃は集中に欠ける雰囲気も見られましたが、少しずつ改善されていきました。見守りを引き受けてくださった方の中には元教員の方もいらっしゃるため、ずいぶん助けられた生徒もいたと思います。これが家庭学習の習慣化につながれば嬉しいです。次回の定期テスト前も計画します。

【修学旅行】

6月12日～14日にかけて、3年生は関西修学旅行へでかけました。すでに梅雨入り後だったため大雨を覚悟しましたが、初日の奈良方面班別学習時以外はこの季節にしては好天に恵まれました。宿は四条通から少し北に入った錦市場に近く、大江能楽堂やバス停、駅にも歩いて行けるなど好立地でした。生徒たちは義務教育最後の旅行行事を大いに楽しめたようです。コロナ時代は様々な旅が中止になりましたが、徐々に中学生として全ての旅行行事を経験した学年となりました。

